

## 5.交流と連携による地域づくり

# 「スローライフ・イン・に～よん」が地域にもたらした事

仲間づくり、人脈づくりが街に幸せを呼び込む

スローライフ・イン・に～よん実行委員会 実行委員長 小泉 いすみ あき のぶ 詔信

2004年からスタートしたスローライフ・イン・に～よんの活動が2018年で15年目を迎えました。活動を始めた目的は、北24条のイメージを変えたい、北24条から何かを発信したい、北区の行政の中心的存在であるこの地域をもっと優しく、美しくしたいという、この地域に住んでいる人、商売をしている人、来街者の方々共通の思いを実現することになりました。

事の発端は、2003年に当時の札幌市企画調整局から声が掛かり、北24条地区には数多くの飲食店、生鮮市場、八百屋さんが軒を連ねていることからスローフードに関する取り組みを北24条商店街を中心に企画してみませんか？という提案があつたことでした。

この提案を当時の北区長でありました石黒氏に相談しましたところ、「せっかく北24条周辺という広いエリアで行うのであれば、食にこだわらず花等も取り入れてスローな生活をしようという意味で、『スローライフ』はどうでしょうか」という言葉をいただきました。感謝感激でした。そこでつけたネーミングが食と花でまちづくり「スローライフ・イン・に～よん」となった訳です。

早速企画書作りに取り掛かり、団体名、趣旨、目的、参加団体、役員構成、事務局体制を考え、承認をいただいて翌年3月19日札幌サンプラザにて第1回実行委員会を開催いたしました。

顧問には石黒進北区長になっていただき、北24条商店街、北区料飲店協会、北連合町内会、北第一町内会、北第二町内会、白楊小学校、北区役所、北区土木部、札幌市企画調整局、北海道大学農政関係者が出席していよいよ「スローライフ・イン・に～よん」の活動のスタートとなりました。

会にはフード部会、フラワーパート会、イベント部会を設けて参加団体の方々が重複しながら部会活動を行うこととなりました。まず最初に手掛けた

のが北24条近辺を花いっぱいにする「フラワーロード」造りです。札幌市公園緑化協会からプランター100個を貸与していただき花苗2000株をフラワー部会員と町内会会員さんたちのお手伝い



をいただいて、歩道上に設置いたしましたら北24条近辺が見違えるようにきれいに、そして華やかになりました。

ところがせっかく設置したプランターの横に迷惑駐輪の自転車が置かれて花が見えなくなってしまいました。これではいけないということで駐輪禁止啓発の川柳を募集してプランターの横に掲示して呼び掛けを行うとともに、市営住宅幌北団地自治会の皆さんのご理解とご協力を得て、幌北団地の駐車場の一角をスローライフ・イン・に～よんの活動期間中の臨時駐輪場として利用させていただき、そちらに駐輪していただく活動を行いました。その成果が実って市営住宅の建て替えの際に立派な駐輪場を造っていただき、現在は街路上の駐輪はほとんど皆無となりました。

また、スローライフ・イン・に～よんの活動を記念して、北海道芸術デザイン専門学校の生徒さんに、北24条の将来を象徴するような壁画の制作を依頼いたしました。応募作品の内の一点を採用させていただき横10メートル、高さ3メート



「24の未来図」

## ◆「スローライフ・イン・に～よん」が地域にもたらした事

ルのスケールの大きな素晴らしい壁画が出来上がりました。

早速札幌サンプラザの1階ふれあい広場の階段横に掲示、度肝を抜くような見事な出来栄えとその大きさに訪れたお客様は壁画の前でしばし、ぼうぜんと見入っておりました。

フード部会ではスローフード（地産地消）と食育（体験事業・食の安全）や食のリサイクル等についても検討し、農業体験として白楊小学校の児童に親子でじゃがいも、大根、とうきび等の野菜を作っていました。また、札幌特産の玉ねぎ、札幌黄を使ったオリジナルレシピの試食会を開催して野菜を多く取る啓発なども行いました。

イベント関連では7月末の二日間札幌サンプラザ前庭、1階ふれあい広場、隣接のに～よん広場を会場にした24条の夏祭りノースロード24フェスタを開催しています。地元飲食店の方々による飲食ブースや北区子ども会の子ども向けの出店を始めとして、フェスタの企画運営のお手伝いをいただいている北大のYOSAKOIチーム「縁」の学生さんにYOSAKOIの演技を披露いただいたり、地元で活躍する音楽家や子どもたちによる演奏・ダンスで舞台を盛り上げていただいたりして、3000人以上のお客様に来場いただいております。



そして冬もスローライフということでに～よん広場にピラミッド型イルミネーションと200個のアイスキャンドルで幻想的な光の広場を演出し、道行く人に安らぎを感じてもらっておりますし、1月下旬には札幌サンプラザコンサートホールで地元で音楽活動をしている方々に出演いただき、その演奏を来場者の方々に無料で鑑賞いただく「24条の音楽祭」も開催し冬の一日を楽しんでいただいております。

この活動を行うに当たって、各団体の方々と打ち合わせや事業を一緒に行うことにより、各団体間の意思の疎通が図られるとともに、協働作業の

重要性が認識され、街づくりの面白さや大切さが強く感じられるようになってきたように思います。そして、今までそれが単独で行っていた行事を、他団体と共同で行うことにより、経費の節減や人員確保の問題の緩和、豊富なアイデアの共有、人脈の構築など、様々な利点が生まれてきたことが、今まで15年間も活動を続けて来られたことにつながっているのだと思います。

スローライフ・イン・に～よんの活動があったおかげで、北24条近辺が花でいっぱいになったし歩道の違法駐輪もなくなったね、夏には24条で盛大なお祭りも楽しめるね、アダプトプログラムの毎月の清掃活動で歩道はいつもきれいだね、真冬のイルミネーションとアイスキャンドルは見応えがあるね、1月のに～よん音楽祭は美しい音楽をいつも楽しめるね、と言われているように思いますがいかがでしょうか？

春は5月から始まり、翌年の2月まで前述の活動がありますが、花いっぱい活動は町内会様のご理解もあり活動の輪がどんどん広がってきているように思われます。15年が過ぎ参加者も高齢化しておりますが、地域の美化、活性化を進めたいという気持ちから進んで参加していただいておりますし、最近は若い北大の学生さんからも進んで行事への参画を申し出ていただいており、頼もしい限りです。

今後はこの地域にあります学校の生徒さんや、北24条エリアで活躍している若い方の団体「フォーム24」の方々の斬新な考え方を大いに取り込んで、高齢者も若い方も楽しめる住みよい街づくりを目指して活動を続けていきたいものと考えております。

### ○お問い合わせ

スローライフ・イン・に～よん実行委員会

北区北23条西4丁目2-17 森谷ビル2F

TEL. 011-707-3027

(北24条商店街振興組合内)